

第9回大阪地区渋滞対策協議会

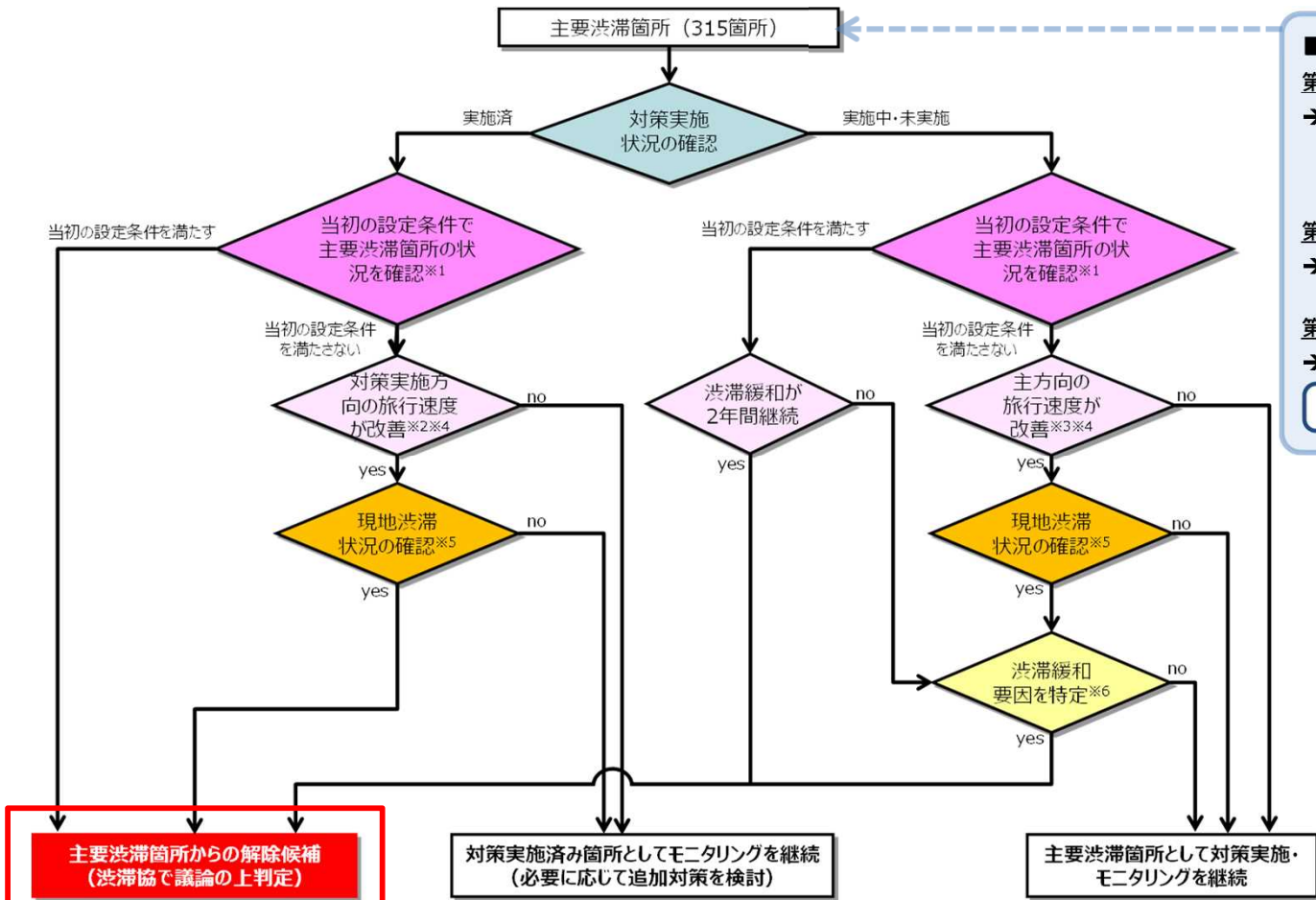
【主要渋滞箇所の見直し(案)】

令和2年8月

1. 主要渋滞箇所解除フロー

■大阪地区の主要渋滞箇所解除フロー

- ▶ 主要渋滞箇所の取り組みは、H24年度に箇所を選定・公表してから、今年度で8年が経過する。
- ▶ 大阪地区では、主要渋滞箇所327箇所を選定し、第5回渋滞協(H30.8)にて解除フローが承認され、第5回渋滞協(H30.8)で8箇所、第7回渋滞協(R1.8)で3箇所、第8回渋滞協(R2.2)で1箇所を解除するなど、渋滞対策を実施してきたこと等により、主要渋滞箇所における渋滞が緩和してきている。
- ▶ 残る主要渋滞箇所315箇所に対しては、対策実施状況を考慮した上で、交通ビッグデータによる速度状況、現地渋滞状況等を確認し、主要渋滞箇所の解除を検討する。



■これまでの解除箇所

第5回大阪地区渋滞対策協議会(H30.8.6)
 → <踏切>近鉄奈良線若江岩田第1号、戎町交差点、モール北交差点、寿町1交差点、川西南交差点、富田丘町交差点、池上町交差点、荒木町交差点の**8箇所を解除**

第7回大阪地区渋滞対策協議会(R1.8.6)
 → 寝屋東交差点、土生町2丁目交差点、みのり橋南交差点の**3箇所を解除**

第8回大阪地区渋滞対策協議会(R2.2.14)
 → <踏切>南宮原の**1箇所を解除**

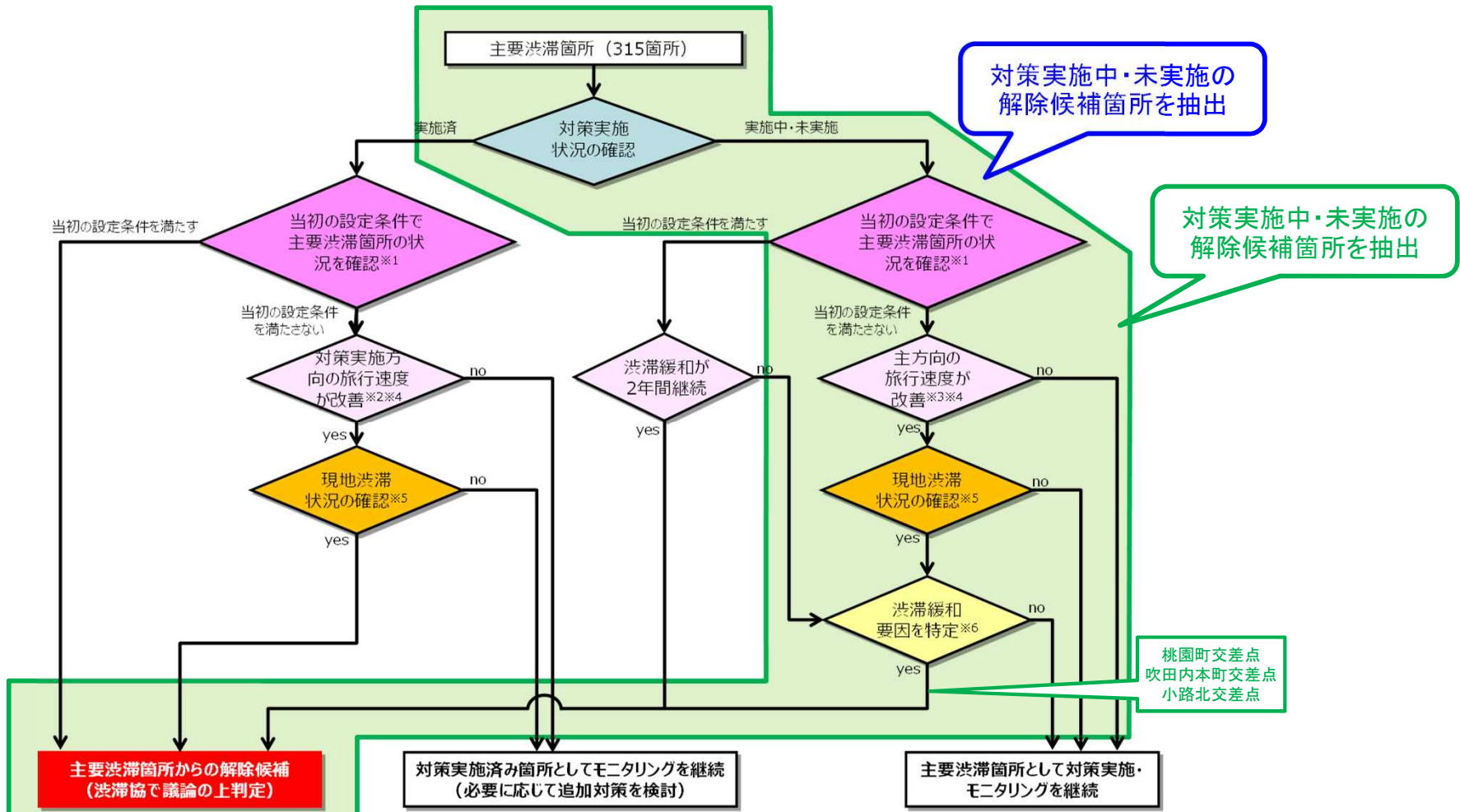
→ 当初選定の327箇所中、12箇所を解除

[解除候補箇所]
 渋滞が軽微であり、今後の対策検討・対策実施の必要性が低い箇所

(※1) 最新データで主要渋滞箇所選定時の基準をクリアしている
 (※2) 主要渋滞箇所選定時と最新年の交通データを比較し、対策実施方向の旅行速度が改善
 (※3) 主方向の旅行速度が20km/h以上(踏切は10km/h以上)
 (※4) 交差点間隔が密な場合など、リンク長が短いことによりデータ上旅行速度が低下している箇所については、現地渋滞状況を確認する
 (※5) 全方向の信号待ち回数が1回以下など個別確認
 (※6) 交通量の変化、周辺状況の変化等から渋滞緩和の要因を特定

2. 大阪地区における解除候補箇所の抽出

▶ 主要渋滞箇所315箇所に対し、主要渋滞箇所の解除フローによる判定を実施する。
 ▶ 最新データに基づく今回の判定の結果、「桃園町交差点」、「吹田内本町交差点」、「小路北交差点」の3箇所が新たに解除候補箇所として抽出された。



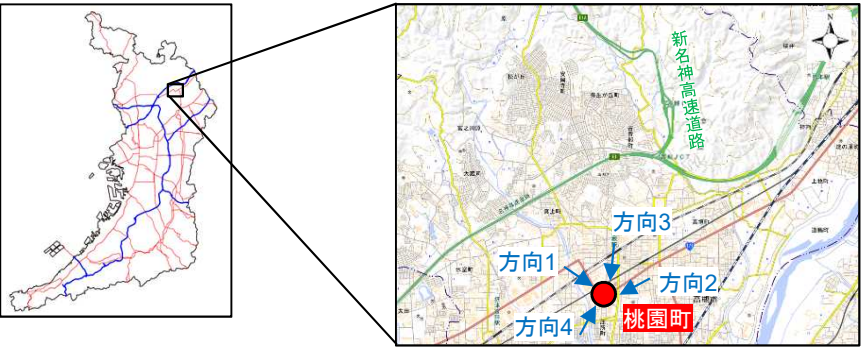
(※1) 最新データで主要渋滞箇所選定時の基準をクリアしている
 (※2) 主要渋滞箇所選定時と最新年の交通データを比較し、対策実施方向の旅行速度が改善
 (※3) 主方向の旅行速度が20km/h以上(踏切は10km/h以上)
 (※4) 交差点間隔が密な場合など、リンク長が短いことによりデータ上旅行速度が低下している箇所については、現地渋滞状況を確認する
 (※5) 全方向の信号待ち回数が1回以下など個別確認
 (※6) 交通量の変化、周辺状況の変化等から渋滞緩和の要因を特定

3. 主要渋滞箇所からの解除候補箇所の検証

1. 桃園町交差点

- 「桃園町交差点」では、当初の選定条件を満たしていなかったが、主方向の旅行速度が20km/h以上となっており、現地の渋滞状況を確認した結果、全ての交差点流入方向で信号待ち回数が1回以下となった。
- 渋滞緩和要因として、H29年度に供用した新名神高速道路の整備により交通が分散されたものと想定されるため、「解除候補箇所」として位置付ける。

市区町村: 高槻市
 交差点名: 桃園町
 選定理由: パブコメによる意見箇所
 ・平日昼間12時間平均旅行速度が20km/h以下
 対策状況: 未事業化
 <位置図>



主方向の速度が20km/h以上

【旅行速度変化】

方向	路線名	H24(当初)	H30(調査時)	R1(今回)
方向1	国道171号	14.0 km/h	22.2 km/h	21.1 km/h
方向2	国道171号	27.7 km/h	22.6 km/h	21.6 km/h
方向3	市道	10.0 km/h	—	—
方向4	市道	—	—	—

速度データ: H24、H30、R1の9~11月(平日)
 ※方向3(市道)はH30、R1、方向4(市道)はH24、H30、R1の速度データなし

【交通実態調査結果】



調査実施: H30.11.14(水)

現地渋滞状況の確認
 (全方向で、信号待ち回数が1回以下)

渋滞緩和要因の特定
 (H29年度に新名神高速道路が供用)

解除候補箇所として位置づけ

3. 主要渋滞箇所からの解除候補箇所の検証

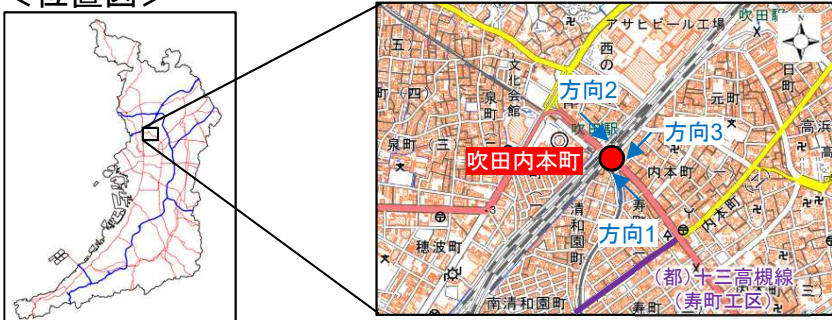
2. 吹田内本町交差点

- ▶「吹田内本町交差点」では、当初の選定条件を満たしていなかったが、主方向の旅行速度が20km/h以上となっており、現地の渋滞状況を確認した結果、全ての交差点流入方向で信号待ち回数が1回以下となった。
- ▶渋滞緩和要因として、H26年度に供用した(都)十三高槻線(寿町工区)の整備により交通が分散されたものと想定されるため、「解除候補箇所」として位置付ける。

市区町村:吹田市
 交差点名:吹田内本町
 選定理由:京阪神圏渋滞ボトルネック対策協議会における意見箇所

- ・渋滞損失時間10万人時間/年km以上
- ・平日昼間12時間平均旅行速度が20km/h以下
- ・道路利用者が混雑していると認識

対策状況:経過観察
 <位置図>



【旅行速度変化】

主方向の速度が20km/h以上

方向	路線名	H24(当初)	H27(調査時)	R1(今回)
方向1	国道479号	30.7 km/h	31.7 km/h	34.1 km/h
方向2	国道479号	21.4 km/h	19.8 km/h	23.2 km/h
方向3	(一)吹田停車場線	8.6 km/h	8.2 km/h	—

速度データ:H24、H27、R1の9~11月(平日)
 ※方向3((一)吹田停車場線)はR1の速度データなし

【交通実態調査結果】



調査実施:H27.10.16(金)

現地渋滞状況の確認
 (全方向で、信号待ち回数が1回以下)

渋滞緩和要因の特定
 (H26年度に(都)十三高槻線(寿町工区)が供用)

解除候補箇所として位置づけ

3. 主要渋滞箇所からの解除候補箇所の検証

3. 小路北交差点

▶「小路北交差点」では、当初の選定条件を満たしていなかったが、主方向の旅行速度が20km/h以上となっており、現地の渋滞状況を確認した結果、全ての交差点流入方向で信号待ち回数が1回以下であり、渋滞は軽微であることから、道路管理者等の判断により解除候補箇所として位置づけた。

市区町村: 寝屋川市

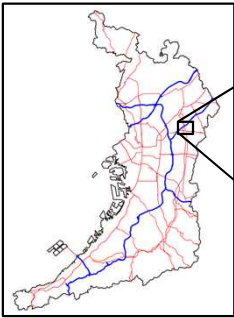
交差点名: 小路北

選定理由: パブコメによる意見箇所

・平日昼間12時間平均旅行速度が20km/h以下

対策状況: 経過観察

<位置図>



主方向の速度が20km/h以上

【旅行速度変化】

方向	路線名	H24(当初)	H29(調査時)	R1(今回)
方向1	国道1号	19.0 km/h	29.6 km/h	31.8 km/h
方向2	国道1号	19.2 km/h	30.9 km/h	37.5 km/h
方向3	国道170号(旧)	8.4 km/h	22.2 km/h	14.1 km/h
方向4	国道170号(旧)	—	6.7 km/h	8.3 km/h

速度データ: H24、H29、R1の9～11月(平日)

※方向(国道170号(旧))はH24の速度データなし

【交通実態調査結果】



調査実施: H29.10.18(水)

現地渋滞状況の確認
(全方向で、信号待ち回数が1回以下)



道路管理者等による判断



解除候補箇所として位置づけ